

(5) 陸前高田市の子どもたちへのメッセージの送付

○子ども議長

次に、「^{りくぜんたかた}陸前高田市の子どもたちへのメッセージの送付」を議題に
供^{きょう}します。

東日本大^{しんさい}震災から6年の歳^{さいげつ}月が流れました。あの大地震^{じしん}は、多くの大切なもの^{うば}を奪^{うば}っていきました。

しかし、あのときから始^{わたし}まった私^{りくぜんたかた}たちと陸前高田市との交流は、失^{きずな}われることのないかたい絆^{きずな}として、これからもずっと大切にしていくことができると信じています。

^{りくぜんたかた}陸前高田市の皆^{みな}さん、どんなにつらい状^{じょうきょう}況^{じょうきょう}でも助け合^{がんば}い、頑^{がんば}張^{ばん}っている皆^{みな}さんの力^{ちから}はとても大きいです。名^な古^こ屋^やから一^{けんめい}生^{せい}懸^{けん}命^{めい}応^{おう}援^{えん}しています。そうした思^しいを持^もって、私^{わたし}たち一人一人が書^かいた^{りくぜんたか}陸前高田市の小^た学^{がく}校^{こう}の皆^{みな}さんへのメッ^こセ^うー^じジ^じが^がお^お手^て元^{げん}に配^{はい}付^ぷしてあります。

それでは、お^{はか}諮^さり^りいた^{いた}します。

私^{わたし}たちの思^しいの詰^つまったこのメッ^こセ^うー^じジ^じを、さ^さき^きの^{りくぜんたかた}子^こども^{ども}市^し会^{かい}で採^{さい}択^{たく}された「名^な古^こ屋^や市^しと^{りくぜんたかた}陸前高田市の子^こども^{ども}たちとの交^{こう}流^{りゅう}に^{かん}関^{かん}する^{する}宣^{せん}言^{げん}」に基^{もと}づ^づき、^{りくぜんたかた}陸前高田市の^{さんせい}賛^{さん}成^{せい}の方^はは拍^{はく}手^{しゅ}をお願^{ねが}い^いた^{いた}します。

〔^{はくしゅ}全^{ぜん}員^{いん}の拍^{はく}手^{しゅ}〕



○子ども議長

全員賛成と認めます。

よって、お手元のメッセージは、ぜんかい いっち全会一致によりりくぜんたかた陸前高田市へ送付することに決しました。

陸前高田市のみなさんへ



平成29年度 なごや子ども市会

📁メッセージをまとめた冊子きっし